

## 第二部 神鷹丸航海調査報告 平成13年度 期間 平成13年7月～平成14年3月 海域 日本近海及び西部太平洋

雑誌名	航海調査報告
巻	12
ページ	147-149
発行年	2003-03-28
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1342/00000243/">http://id.nii.ac.jp/1342/00000243/</a>

平成 13 年度(2001 年度)航海報告(Report of the Cruise in 2001 Fiscal Year)

1.1.概要(General Account)

研究練習船神鷹丸の平成 13 年度 (2001 年度) 航海は、水産総合実習 (クルージング)・調査航海・ドック・実習航海などで 170 日間航海し、16785.6 マイル航走した。

年間航海実施表 Annual Cruise Itineraries

航海日程及び航程	乗船乗組員	乗船学生	乗船研究者等	主寄港地 備考
水産総合実習航海 Apr .23, ~Apr .28, 2001	22 名	110 名 1 年次学生	9 名 教官	館山湾
海洋環境学実習ⅡA May.28, ~Jun .01, 2001	22 名	41 名 3 年次学生	5 名 教官	館山湾
合入渠工事航海 Jun .26 ~Jul .03, 2001	23 名	0 名	0 名	住友重機械工業 浦賀造船所
第 50 次航海 Nav.No.50th 乗船漁業実習Ⅱ Jul .12, ~Aug .10, 2001	22 名	38 名 3 年次学生	4 名 教官/研究員	長崎・境港 小樽・青森
第 51 次航海 Nav.No.51st 乗船漁業実習Ⅲ Aug .17, ~Sep .14, 2001	22 名	23 名 4 年次学生	5 名 教官/研究員	下関・大阪
調査航海 Oct .15, ~Oct .24, 2001	22 名	9 名 学生	1 名 教官	父島
検査入渠工事航海 Nov .19, ~Dec .12, 2001	22 名	0 名	0 名	住友重機械工業 浦賀造船所
訓練航海 Dec .21, ~Dec .23, 2001	22 名	26 名 4 年次学生	0 名	東京湾
第 52 次航海 Nav.No.52nd 乗船漁業実習Ⅳ Jan .25, ~Mar .15, 2002	22 名	26 名 4 年次学生	2 名 教官/研究員	ケアンズ マラカル
第 53 次航海 Nav.No.53rd 乗船漁業実習Ⅳ Mar .22, ~Mar .26, 2002	22 名	21 名 2 年次学生	0 名	伊東・館山

年間航海実績 Annual Cruise Log

航海名	寄港地	期間	航程数
水産総合実習航海	東京 館山湾 2日×3回	6日	408.3 哩
海洋環境学ⅡA航海	東京 館山湾	5日	322.8 哩
合入渠工事航海	東京 浦賀	8日	86.9 哩
第50次航海	東京 長崎 境港 小樽 青森	30日	3615.4 哩
第51次航海	東京 下関 大阪	29日	1927.8 哩
調査航海	東京 二見	10日	1227.5 哩
検査入渠工事航海	東京 浦賀	24日	139.3 哩
訓練航海	東京湾	3日	26.2 哩
第52次航海	東京 ケアンズ マラカル	50日	8878.8 哩
第53次航海	東京 伊東	5日	152.6 哩
計		170日	16785.6 哩

実習期間 Training Term

実習航海	実習期間	対象学生
水産総合実習航海	Apr.23,2001~Apr.16,2001	学部1年次生
海洋環境学ⅡA航海	May.28,2001~Jun.01,2001	学部3年次生
第50次航海	Jul.12,2001~Aug.10,2001	学部3年次生
第51次航海	Aug.17,2001~Sep.14,2001	学部4年次生
訓練航海	Dec.11,2001~Dec.16,2001	学部4年次生
第52次航海	Jan.25,2002~Mar.15,2002	学部4年次生
第53次航海	Mar.22,2002~Mar.26,2002	学部2年次生

調査項目 Survey items

航海名	調査機器	調査海域
水産総合実習航海	CTD(3)	相模湾
海洋環境学ⅡA航海	CTD(12) NORPAC(12)	相模湾
第50次航海	CTD(28)・XBT(39)	オホーツク海
第51次航海	CTD(3)・サミスターチェーン	房総沖
調査航海	ドレッジ(41)	小笠原海域
第52次航海	CTD(12)・XBT(78)・XCTD(14)・XCP(14)・Newston Net(18)	西部太平洋

\* ( ) 内の数字は回数を示す。

1.2. 神鷹丸要目表(Particulars)

Name of ship: Shinyo-Maru Kind: Training Ship, Motor ship  
Owner: Ministry of Education, Culture, Sport, Science and Technology  
User: Tokyo University of fisheries Call sign: JFCL  
IMO number: 8400593 Name of Master: Yuji Mine.  
Dimension: Length Overall 60.02 Meters, Breath 10.06 Meters  
Length (p.p.) 53.0 Meters Depth 6.80 Meters

Gross Tonnage: 649.0Tons (International: 936 Tons) Net Tonnage: 280.0 Tons

Main Engine: Diesel Engine, 2,100 p.s., Single Screw (C. P. P.)

Cruising Speed: 12.5 Knots

Complement: Officers 9, Crew 13, Professors 3, Cadets 44, Total 69

Type of Fishery: Tuna long line fishing, Squid jigging fishing, Stern trawl, etc.

Navigation equipment: Electronic (GPS) Navigation system, Automatic radar plotting aids, Radar, Automatic system, Doppler sonar current indicator, Echo-sounder, Meteorological observation system, etc.

Research Equipment: Scientific echo-sounder, Digital bathythermograph, Fish finder, CTD measuring system, Ship borne wave height meter, Net recorder, Submarine video camera, Sea water membranes filtering system, etc.

Winches for Marine observation and Fishing:

Trawl winch 4ton 60m/min 1,500m×1, 2000m

CTD winch×1 1,500m BT winch×1, 5000m

Oceanographic winch×1

### 1.3.乗船乗組員氏名(Directories of Crew)

船 長	峰 雄二	操 舵 手	北条 勝紀
一等航海士	喜多澤 彰	操 舵 手	鶴澤 昌彦
二等航海士	萩田 隆一	甲 板 員	川崎 和也
三等航海士	内田 圭一	甲 板 員	林 裕和
機 関 長	望月 敬美	操 機 長	田辺 和彦
一等機関士	北野 庸介	操 機 次 長	菅 伸之
二等機関士	熊谷 和哉	操 機 手	川口 進
三等機関士	勝見 健	機 関 員	川上 史博
通 信 長	田中 忠師	司 厨 長	吉浦 昭
甲 板 長	宮本 和男	司 厨 手	志賀 勝義
甲 板 次 長	佐藤 光邦	司 厨 員	大井 克彦